



社協だより

72

2014.3.20発行

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



- 平成25年度地域福祉講座
「知って得する!? “介護保険制度”」報告
- 平成25年度共同募金配分結果
平成25年度歳末見舞金配分結果
- 「語るう会」会員募集
- 大刀洗中学校福祉教育
- 笑顔キラキラ☆ほいくえんフォトギャラリー
- ふくしの情報 ひろ場

2/28 菅野ミニデイ(大堰保育園園児との交流)
おじいちゃんの肩もみ「わっ! くすぐった〜い!!」

■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



「知って得する!?」介護保険制度

「これからの地域包括ケア」

平成26年1月27日(日) 大刀洗校区・菊池校区

2月22日(土) 大堰校区・本郷校区

講師：社会福祉法人希望の丘

地域福祉部長 江上 文幸氏



今回の講座では、「介護保険制度とこれからの地域包括ケア」について、講師の江上さんより温かみのある方言を交えて楽しく学びました。

●「介護保険制度」とは

「家で死にたいか病院で死にたいか」と言われたら、皆さん家で死にたいと言つと思いませんか。では、「家族に迷惑をかけながら家で死ぬか、家族に迷惑をかけずに病院で死ぬか」と言われたらどうでしょうか。親として子に迷惑はかけられないと思いつつながら最期まで自宅で生活していくことは非常に難しいことです。自分の望む最期を考えると介護保険制度はとても重要なものになります。

●もし《介護》が必要になったら

介護保険の利用は原則65歳からですが、40歳以上の方でも特定疾

病などで介護が必要な方は利用できます。

役場の健康福祉課に申請して所定の審査・手続きを経て要介護認定が出たら、介護度により1か月の支給限度額が決められ、その範囲で訪問介護（ホームヘルプ）や通所介護（デイサービス）などのサービスを受けることができます。また、高齢者の施設にも利用条件や利用料・サービス内容によりさまざまな種類があり、所得や介護状況に合わせた施設選びが重要になります。

●介護保険制度のこれからと地域包括ケアの必要性

今後、要支援1・2は市町村に委ねるといふことに制度が変わります。保険料が年々上がっているように介護に使われるお金はますます増えるので、要支援の方はボランティアや地域コミュニティの

力で支えてほしいというのが政府の考えです。

「地域包括ケア」とは、地域の中で支え合うネットワークを作っていくというものです。近年「孤立死」が大刀洗町でも起きています。「徘徊死」も近隣の市町村では起きています。徘徊しているお年寄りを24時間家族で見ることとはとても無理です。全国で400万人といわれている認知症の方の徘徊死・孤立死を少しでも防ぐためにも地域の見守りなどの力が必要で、高齢者虐待も気づきにくい深刻な問題です。地域でネットワークができていけば、近所の方の微妙な変化にも気づくことができるのです。また、災害時の要援護者についても、地域住民の方が一番分かっていると思います。

草取りや電球の交換、ゴミ出しなどは介護保険ではできません。このようなちょっとした「困りごと」については、地域の支え合い・ネットワークで支えていたいただきたいと思えます。虐待など地域で起きている問題を個人で対応していくのではなく、地域でネットワークを組織化して、「自分たちで支え合っていく」という形を作っていただければと思います。

まとめとして、参加された方のアンケートから感想を一部紹介いたします。



- ・誰にでも来る老後。やはり地域全体で支えあうことの大切さを改めて感じました。
- ・老後の生活はよく考えて施設を選ぶのが大事。地域の支援がとても大切と学びました。
- ・地域の中で発見し、ボランティアを作ることが必要だ。
- ・高齢者虐待の定義の考え方を正しく理解したいと思いました。
- ・家の掃除とか庭仕事とか、中程度の作業をしてくれるサービスがあつたらいい。窓ふきや買い物、病院、銀行の送り迎えなど。
- ・「自分たちにできることはやっけて行こう」この言葉がとても心に響きました。これから地域の人々と声を掛け合い、ちよつと困っている人々を助けていきたいと思えます。

平成25年度(平成26年度事業)共同募金B枠配分結果報告

配分額 3,036,200円

(単位:円)

	事業名	配分先	本年度配分額
1	独居老人味噌配布事業	大刀洗町連合婦人会	160,000
2	老人クラブ助成金	大刀洗町老人クラブ連合会	100,000
3	老人クラブスポーツ助成金	大刀洗町老人クラブ連合会	100,000
4	身体障害者福祉協会助成	大刀洗町身体障害者福祉協会	100,000
5	福祉読本配布事業	大刀洗町社会福祉協議会	15,000
6	保育園福祉推進事業	町内保育園	250,000
7	福祉協力校助成事業	町内小・中学校	250,000
8	ミニデイサービス事業	大刀洗町社会福祉協議会	1,251,200
9	社協だより配布	大刀洗町社会福祉協議会	650,000
10	車椅子バスケット大会支援	ひばりカップ運営委員会	50,000
11	母子寡婦福祉会助成事業	大刀洗町母子寡婦福祉会	70,000
12	障害児を抱える親の会支援	障害児を抱える親の会	30,000
13	声の広報事業	ナレーションサークル風	10,000
合 計			3,036,200

平成25年度歳末見舞金配分結果

(単位:円)

見舞金配分先	人数	金額	合計
独居老人(平成25年4月1日現在70歳以上の非課税世帯)	154	3,000	462,000
在宅重度心身障害児	5	3,000	15,000
合 計	159		477,000

地域配分先	件数	金額
障害者当事者及び家族の会「語ろう会」活動支援	1	30,000
点訳ボランティア「凸凹の会」活動支援	1	18,000
「折り紙サロン」活動支援	1	20,000
子育て支援ボランティア「ちゃお ² 」支援	1	20,000
「いきいき幸せ大刀洗」活動支援	1	25,000
手話サークル「ひばり」活動支援	1	18,000
施設ボランティア「折鶴の会」活動支援	1	12,000
「子と親 花花の会」活動支援	1	15,000
子ども見守り隊帽子購入	1	100,000
年末もちつき支援(各小学校)(平成26年度実施事業)	4	28,000
合 計	12	286,000

ご協力ありがとうございました!

障がい者当事者および家族の会 語ろう会

会員募集

障がいを持つ方やそのご家族が集まり、月に1度交流をしている「語ろう会」の会員を募集中です。ゆったりとした時間を過ごす会です。興味のある方はぜひご参加ください。

定例会 毎月第1火曜日 20:00~22:00
ぬくもりの館

対象者 障がいを持つ方やその家族、
ほか興味がある方はどなたでも

会費 年500円

内容 障がい・福祉に関する研修
視察研修／ドリームまつりへの参加
新年会／おしゃべりを通じた交流 など



問い合わせ先：大刀洗町社会福祉協議会 電話77-4877

ともに生きる社会を
めざして

中学校で、福祉学習がありました！

大刀洗中学校1年生の総合学習で、町内にお住まいの原謙二さん（視覚障がい）、溝上秀子さん・平田須磨子さん（聴覚障がい）、森蘭子さん（身体障がい）が講師に招かれ、それぞれに、障がいとともに生きること、暮らしを支えるもの、地域の方との関わり等たくさんの話をされました。

生徒の多くが障がいのある方と関わった経験がなかったようでしたが、当日は生徒の率直な質問にも講師がざっくばらんに答え、授業を終えるころには生徒と講師との距離が近くなったようでした。



溝上さん・平田さんより手話を
教わっている様子



原さんの授業
休み時間の様子

町内にお住いの身近な方の生活に触れたことで、生徒からは「これまで障がいとは自分には関係ないと感じていたが、身近に感じた。何かあったら助けたいし、共に生きていくにはお互いの思いやりが大切だと思う。」「何でも1人でできることが自立だと思っていたが人の手を借りることも大事。自分も困ったときは、誰かの手を借りたい。」「元気をもらった。自分も強く前向きに過ごしたい」等、たくさんの感想が寄せられました。

■1/24、31 原 謙二さん

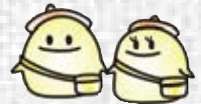
■1/24、31 溝上秀子さん、平田須磨子さん、野村久美子さん（通訳）

■2/6 森 蘭子さん

笑顔キラキラ

ほいくえんフォトギャラリー

寒さに負けず、子どもたちは
元気いっぱい過ごしました♪



大堰保育園



1/14 もぐらうち
「14日のもぐら打ち～♪ねぎだれ、
こきだれ 打ちのめせ～♪」



1/31 十二支のはなし
年長児の劇遊び「十二支のはなし」は
英語で頑張りました



1/31 はらぺこあおむし
発表会の劇遊び、皆であおむし軍団
に大変身!!



1/22 おだんごづくり
クルクル、コロコロ。2歳児クラスの初めての
お団子づくり



2/3 豆まき
こわ～い鬼に向かって「鬼はーそとー」

本郷保育園



2/3 まめまき
鬼の面をかぶって…鬼はそと！福は
うち！みんなで鬼をやっつけよう!!



ねこの手でトントン。
おいしく作るぞっ!



2/20 クッキング
玉ねぎ むきむき…上手でしょ?



2/7 手洗い指導
手をしっかり洗ってピカピカ☆
バイキンさん、やっつけよう!



3/3 祖父母参観
おばあちゃん、トントン!
気持ちいいでしょ?!

園児の様子は社協ホームページからもご覧になれます♪

大刀洗町社協 保育園ブログ

検索

ふくしの情報

■高齢者世帯・障がい者世帯向け 「青い鳥」のお弁当のご案内

配食ボランティア「青い鳥」が、食に何らかの困りごとのある方に月に2回夕食を作ってお届けしています。希望される方はお申込み下さい。

- 対象者
ひとり暮らしの高齢者
高齢者だけでお住まいの世帯
障がいをお持ちの方 など
- 配食日
大堰・本郷・菊池校区：第1・3金曜日
大刀洗校区：第2・4火曜日
- 費用
300円（材料代）



ご家族や身近に必要な方がおられたらおすすめ下さい！



申込み・問合せ先 大刀洗町社会福祉協議会 TEL77-4877

オリンピックにパラリンピック、たくさん感動がありましたね。さて、記事中に紹介しましたが、中学校で障がいのある方にお話をきく福祉学習がありました。

今般、障害者差別解消法という法律ができ、障がいのある方の活躍の機会もたくさん増えてきています。しかし、身近なところで見てみると、差別というのは残っているようです。

差別は、相手を知らないことから始まります。相手を知らないこと



いことで、誤解を招いたり間違った対応に繋がっていきます。今回の中学校の取り組みのように、直接の関わりが個人の理解、そして障がいへの理解につながると思うと、障がいのある方と、小さいときから自然な形で触れ合う共育（共に育つ）の環境や場づくりの大切さを感じました。

さて、森さんの授業の後には、生徒が森さんのお家を訪れ、「今日は授業をしてくれてありがとう」と挨拶に来てくれたそうです。こうやって和が広がっていくことが実感できると、とても嬉しくなります。

鳴

■目の不自由な方や ご高齢の方など文字を 読むのが苦手な方向け

広報たちあらい・議会だよりの 情報を録音CDでお届けします

朗読ボランティア〈ナレーションサークル風〉が、「広報たちあらい」「議会だよりの」などの大刀洗町の情報の録音CDをお届けしています。目のご不自由な方やご高齢の方など、文字を読むのが苦手な方にオススメです。一度試しに聞いてみませんか？
ご家族や身近に対象者がおられたらおすすめください。
無料です。

～ボランティア入門講座のご報告～



布の絵本づくり講座(全4回)を 開催しました

優しい手触りやさしさが親子のふれあいに良いと言われている布絵本。町の図書館より布絵本を作るボランティアさんがいたら…との声から講座を開催しました。子育て中のママやお孫さんがいる方、針しごとの好きな方など20名が参加、布絵本作りに挑戦しました。

作品ができあがってみると「子どもに初めて手づくりのものをあげられた」「どんどん熱が入って楽しかった」と好評でした。

自分の手でつくる布の絵本。普通の絵本とはまた違った魅力があり、また作りたいたいの声が多く聞かれました。

